

こんにちは、本日の総会で会長に選ばれました曽根紀元でございます。

今日の発会式にいそがしいなか栗原市助役様はじめご来賓の皆様に多数出席していただき、誠にありがとうございます。

私達をはじめ、栗原市内の重症心身障害児・者とその親たちは、この福祉環境の激動する時代に、見えない不安を感じながらも、みんなと一緒に安心して暮らしていきたいという思いで過ごしております。

全国重症心身障害児(者)を守る会は、「最も弱い者をひとりももれなく守る」という基本理念のもと、重症心身障害児(者)の福祉向上のため40年あまり活動してまいりました。

昨年は、宮城県重症心身障害児(者)を守る会の主催で栗原地区地域交流懇談会「知ろう守る会、語ろうわが子の福祉を」を開催させていただきました。栗原地区で初めての重症心身障害児・者にスポットを当てた会であり、旧栗原地区の各行政関係者、福祉関係者及び一般の関心をもつ方々百数十名の皆様と一堂に会する事ができたことは、私達にとって大きな喜びでした。

そして今、今年の感動を大切に、この栗原市に暮らす子どもたちのために何をしてあげられるのか、何かせずにはいられない、という思いで、この栗原市に全国に繋がる「宮城県重症心身障害児(者)を守る会」の分会を設立する運びとなった次第であります。

全国重症心身障害児(者)を守る会宮城県支部と連携して、栗原市内のみなさんと共に、重症心身障害児・者をはじめとする最も弱い者全ての生命と幸せを守り、育みそして地域で心豊かな暮らしができるよう活動をして参る所存でございます。

皆様の今後共の末永いご支援、ご指導を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

私からの挨拶とさせていただきます。

有難うございました。